

学ぶ、遊ぶ・  
おとなの生き方学校



プラチナ☆スクール  
PLATINUM SCHOOL

### ◆プラチナスクールとは？

人生の円熟期を迎えてなお、プラチナのように  
いつまでも色あせずに輝き続ける元気でアクティブな  
シニアのための学校、それが「プラチナスクール」です。



正面から見た常住寺の本堂

地縁、血縁というこ  
縁がありますね。昔  
は、このご縁は濃密で  
親戚や隣近所のお付  
合も他生の縁はこ  
存じだと思いますが、  
道行く知らない人と  
袖が触れ合うことさ  
え、前世の因縁による  
ということですね。

**A** 仏教で言う「縁」は大変  
難しい論理で、縁は原因  
と結果に介在して作用するこ  
とをいいます。「袖振り

**Q** ご縁を大切にす  
る生き方とはどうい  
うことでしょうか。

来た道を振り返って、この言  
葉を思うならば、立派な心の  
終活の一つだと思います。命と  
人生を大事にして一日、一日を  
生きようじゃないですか。

**A** 宗派のことは「みな宗派  
でいいでしょう(笑) 終  
活は宗派を超えた問題ですか  
らね。今年は80歳以上の人口が  
1千万人を超えました。9年後  
には60万人の団塊の世代  
が後期高齢者となります。私も  
来年はその仲間入りをするよ  
うとしている一人です。終活には目  
に見える準備と、目に見えない  
準備があると思います。目に見  
えないものは、心の準備です。

土とは祖先なり  
根とは父母なり  
わが今日の生命  
父母、祖先に受く  
尊きかなこの命  
有難きかなこの人生

**A** お寺での終活は  
宗派など  
関係ありませんか。

き合いは大変なものでした。し  
かし、現代では隣同士が名前す  
ら知らなかったり、血縁同士が  
離れて暮らすのが当たり前にな  
っています。高齢化社会の今  
こそ、ご縁を大切にしましょ  
う。独居老人や老々介護の方々  
にとって声掛けやあいさつは  
とても大事なものになっていま  
す。そんな日常の「コマ」が、時  
命を救うかもしれません。

**Q** 核家族化、少子高齢化、  
過疎化などが進み、  
継承者のいないお墓が  
増えていると聞きます。  
この問題はどうか。  
良いでしょうか。

**A** 近年、お墓参りが途絶え  
たお墓が増えています。こ  
こで一つの提案をします。  
将来、無縁化するであろうお  
檀家のお墓を、最も把握して  
いるのはお寺です。そこで、希望  
するお檀家と石材店との間に  
お寺が入り、お寺の納骨堂、合葬  
堂、永代供養などの施設にお  
墓のお骨を移転納骨するとい  
うのが私の提案です。納骨する  
まで1週間の骨処理はお寺に  
とって大変です。ですが、お檀  
家の喜ぶ顔を見られるなら、苦  
労の甲斐があるというもので  
す。

**Q** 供養の在り方は  
あるのですか。

供養とは、ご先祖や亡き  
人たちの霊に供物を捧げ  
拝むのですが、私はいつもお  
檀家には「〇家先祖代々の靈  
位」の位牌のほか、もう「基」「有  
縁無縁(うゑんむゑん)の靈位」  
の位牌をお仏壇に安置するよ  
う教示しています。「有縁無縁」  
とは、〇家以外の一切の霊で  
す。例えばその家の奥さんのご  
両親をはじめ、親戚、恩人、友人  
知人、災害や戦争、あるいは憧  
れのスターの供養もできるわけ  
です。

## 終活の時間 供養やお墓の問題を解決して 今をさらに充実させるお寺の終活



室内に飾られている紫陽花(あじさい)の  
ドライフラワー。常住寺は「紫陽花寺」とも  
言われている

現在、札幌では住居、医療、  
介護などを一括して担う「地域  
包括介護システム」の整備が進  
められています。もし、この地域  
にこの提案を受け入れてくだ  
さる御寺院があれば、このサー  
クルに参入されますと、高齢者  
は住み慣れた地域で最後まで  
自分らしい暮らしを営むことが  
できます。また、これが地方まで  
波及すれば、一極集中した人口

**A** 近年、お墓参りが途絶え  
たお墓が増えています。こ  
こで一つの提案をします。  
将来、無縁化するであろうお  
檀家のお墓を、最も把握して  
いるのはお寺です。そこで、希望  
するお檀家と石材店との間に  
お寺が入り、お寺の納骨堂、合葬  
堂、永代供養などの施設にお  
墓のお骨を移転納骨するとい  
うのが私の提案です。納骨する  
まで1週間の骨処理はお寺に  
とって大変です。ですが、お檀  
家の喜ぶ顔を見られるなら、苦  
労の甲斐があるというもので  
す。

**Q** 核家族化、少子高齢化、  
過疎化などが進み、  
継承者のいないお墓が  
増えていると聞きます。  
この問題はどうか。  
良いでしょうか。

**A** 近年、お墓参りが途絶え  
たお墓が増えています。こ  
こで一つの提案をします。  
将来、無縁化するであろうお  
檀家のお墓を、最も把握して  
いるのはお寺です。そこで、希望  
するお檀家と石材店との間に  
お寺が入り、お寺の納骨堂、合葬  
堂、永代供養などの施設にお  
墓のお骨を移転納骨するとい  
うのが私の提案です。納骨する  
まで1週間の骨処理はお寺に  
とって大変です。ですが、お檀  
家の喜ぶ顔を見られるなら、苦  
労の甲斐があるというもので  
す。

**Q** 供養の在り方は  
あるのですか。

供養とは、ご先祖や亡き  
人たちの霊に供物を捧げ  
拝むのですが、私はいつもお  
檀家には「〇家先祖代々の靈  
位」の位牌のほか、もう「基」「有  
縁無縁(うゑんむゑん)の靈位」  
の位牌をお仏壇に安置するよ  
う教示しています。「有縁無縁」  
とは、〇家以外の一切の霊で  
す。例えばその家の奥さんのご  
両親をはじめ、親戚、恩人、友人  
知人、災害や戦争、あるいは憧  
れのスターの供養もできるわけ  
です。

**A** ペットの供養はお寺では  
できないのでしょうか。

ペットは人の言動をよく  
理解し、喜怒哀楽を表し  
てくれます。時々訪れて慰めて  
くれる人よりも、毎日そばに寄  
り添って心を癒やしてくれる  
ペットに感謝しましょう。人と  
ペットの愛情と、そのペットの靈  
にお寺は供養の門を閉ざすこ  
とはありません。

遠に続く家は無いということ  
です。いつかは有縁無縁となるの  
です。ですから、有縁無縁の霊を供  
養することは、いつかはあなた  
も有縁無縁の人たちに供養さ  
れることを意味しているのです。  
お墓から移転納骨されたお骨  
も、お寺がある限り、お寺に集う  
お檀家がある限り、供養は続  
きます。

## Advice

### 今できることを数える ~ 吾唯知足 ~

小学校から高校まで同期であった私の親友は、42歳で胃がんのため亡くなりました。彼は港の見える病院に入院し、私は毎日のように見舞いに行きました。医者には、氷はいいが水は飲まないようにと指示されていた時期のことです。

頭健なスポーツマンであった彼は、ベッドにおおむけに寝たまま、頭の下に細くなった腕を組んで「鈴木、俺は水をかめるぞ」と言い、また「港の方へ寝返りもできる」とも言って静かに笑いました。涙が出そうになった私は「そうか、そうか」と彼の肩をたたきました。その言葉は年を経るごとに忘れることができないものとなりました。

彼はあの時「今できること」を数えていたのです。私たちは、できないことや、失ったものなど、無いものを数え上げて、不幸を嘆いていないでしょうか。生老病死を仏教では「四苦」と言います。病の中での友人の言葉は「吾唯知足」にあたります。この少欲知足の精神は、お釈迦さまが沙羅双樹の間で涅槃(仏陀の死)に入る時に、弟子達に遺した最後の教えです。

病氣や老いで失ったものを数えず、いかなる時も常に「知足」の教えに立っていると、自分でも気が付かなかったもの、これまで長い時間をかけて自分の中で培った素晴らしいものを見つけるかもしれません。

常住寺 第10世 鈴木 暲寛 上人  
常住寺 ホームページ <http://www.jyocji.jp>

